



第4回 放射線生物学セミナー

会 期 平成26年1月25日(土)

主 催 日本放射線腫瘍学会教育委員会
日本放射線腫瘍学会生物部会

会 場 関西医科大学附属枚方病院13階講堂

募集人員 130名(定員になり次第終了)

募集期間 平成25年10月10日(木) 12:00~

参加費 事前登録：会員(JASTRO会員) 10,000円 非会員 12,000円
当日登録：会員(JASTRO会員) 12,000円 非会員 14,000円
※事前登録で定員数に達した場合は、「当日登録」は行いません。

応募方法 日本放射線腫瘍学会HPより登録

こちらより登録して下さい。

<http://www.jastro.or.jp>

※応募者に仮受付メールが送信されます。
※応募が募集人員に達した時点で締切ります。

問い合わせ先

放射線生物学セミナー運営事務局
(有)クァンタム

E-mail:info@quantum-inc.jp

FAX:03-5684-1650

世話人 播磨洋子
(関西医科大学附属滝井病院放射線科)

第4回プログラム 司会：播磨洋子(関西医科大学)

| 時間 | 種別 | 科目 | キーワード | トピックス | 講師(所属) |
|---------------|------------|------------------------------------|--|---|-------------|
| 9:55 ~ 10:00 | | 開会の挨拶：平田秀紀(日本放射線腫瘍学会教育委員会委員長・九州大学) | | | |
| 10:00 ~ 10:45 | 総論 (基礎) | 放射線生物学概論 | 正常組織反応、LET、RBE、分割・線量率効果、LQモデル | $^{10}\text{B}(n, \alpha)^7\text{Li}$ 反応と正常組織反応の間 | 小野公二(京都大学) |
| 10:45 ~ 11:30 | | 分子生物学的実験法 | 発現ベクター、ノックダウン、qRT-PCR、ウェスタンブロットング、DNA損傷フォーカス | 融合がん遺伝子、ドライバー変異 | 原田浩(京都大学) |
| 11:30 ~ 11:40 | 各論 | 休憩(10分) | | | |
| 11:40 ~ 12:25 | | 放射線によるがん細胞死 | 増殖死、間期死、ネクロシス、アポトーシス、オートファジー | 免疫原性細胞死 | 高橋昭久(群馬大学) |
| 12:25 ~ 13:30 | | 昼食(約1時間) | | | |
| 13:30 ~ 14:15 | | 放射線によるシグナル伝達の修飾 | DNA損傷認識、細胞周期チェックポイント、生存シグナル、細胞死シグナル、適応応答シグナル、バイスタンダーシグナル | 核内EGFR、mTOR、Nitric oxide(NO) | 松本英樹(福井大学) |
| 14:15 ~ 15:00 | | 放射線DNA損傷と修復 | DNA二重鎖切断、放射線誘発核内ドメイン、ヒストン修飾、クロマチン再構成、相同組換え修復 | 細胞核高次構造 | 田代聡(広島大学) |
| 15:00 ~ 15:10 | | 休憩(10分)部会 | | | |
| 15:10 ~ 15:55 | | 放射線感受性を修飾する内因性および外因性因子 | 腫瘍内微小環境、放射線照射様式、4(5)R、併用治療 | 低酸素、癌幹細胞、不均一性 | 増永慎一郎(京都大学) |
| 15:55 ~ 16:40 | 総論 (臨床) | 放射線治療医からみた放射線生物学 | 放射線治療効果予測、放射線治療効果増強 | テラーメイド治療 | 小川和彦(大阪大学) |
| 16:40 ~ 16:50 | | 関連学会の紹介 | | | |
| 16:50 ~ 16:55 | | 閉会の挨拶：近藤隆(日本放射線腫瘍学会・生物部会会長・富山大学) | | | |